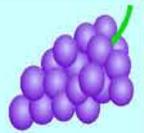


砥山農業小学校通信



第 2 号

砥山農業クラブ
2007年6月18日発行

6月17日(日)の授業

時間割	教科と学習内容	教室	備考
1時限	りんごの摘果	西本果樹園	
2時限	ぶどうの脇芽かき・皮はぎ	砥山ふれあい果樹園	
3時限	スイートコーンの種まき	砥山ふれあい果樹園	
4時限	高山植物・山野草見学、鉢花のアレンジ	湯澤園芸	
5時限	いちご畑の観察・収穫体験	桜井農園	

【本日の授業内容】

果物の花の季節も終わり、さくらんぼやりんごなどの木の枝には、緑色の小さな実がたくさん付いています。

本日の授業では、りんごの小さな実を摘み取る作業を体験するほか、ぶどうのわき芽取りと古い皮はぎ、スイートコーンの種まき、高山植物などを観察するとともに、最後に甘いいちごを収穫して味わっていただきます。

【授業の主な内容】

1	5月20日	入学式 果樹園見学 ハスカップの苗木植え じゃがいも植え付け作業
3	7月22日	ハスカップの収穫 さくらんぼの収穫 砥山の自然観察
4	8月26日	さくらんぼのジャムづくり 小果樹の収穫 いろいろな野菜の見学 じゃがいもの収穫・試食
5	9月16日	りんごの葉摘み ぶどう・ブルーンの収穫 くだもの花を使った小物づくり
6	10月15日	りんご・スイートコーンの収穫 交流会(地域の農産物を使って) 卒業式

【授業実施の場所】

アクセス・マップ

札幌中心部より車で約40分



【授業の感想】

さわやかに晴れ上がった初夏の、日差しが暑い一日でした。木陰で本日の授業に関する説明及び7月15日にこの地域で行われる「八剣山さくらんぼ祭り」についての説明が行われました。その後、徒歩で西本果樹園へ移動し、今年お世話をするりんごの木を紹介されました。

りんごの木にはたくさん小さな実が付いており、5~6個のうち1個を残して取り去りました。この作業を行うことにより、おいしいりんごを作ることができるとのことでした。

砥山ふれあい果樹園に移動してぶどうの古い皮をはぎ取る作業とわき芽を取る作業を行うとともに、スイートコーンの種を、マルチの張ったうねに穴を開けてまきました。

午後からは八剣山果樹園に移動して、前回の5月20日に植えたじゃがいもの生育状況を観察し、湯澤園芸に向かいました。湯澤園芸では、栽培している高山植物や山野草を見学してから、7種類の草花をひとつの鉢にアレンジしました。この鉢は、持ち帰って自宅で育てることとしました。

本日最後の授業は、桜井農園でのいちご畑観察と収穫体験でした。簡単な説明を受けてから栽培されているハウスに入り、甘くおいしいいちごを、お腹いっぱい味わえました。



【鉢花のアレンジ体験】

発行：砥山農業クラブ事務局(瀬戸修一)

061-2275 札幌市南区砥山84番地

TEL&FAX 011-596-2694

<http://www.hakkenzan.com/nosyo/>

6月17日の砥山農業小学校



【 木陰において本日の授業を説明 】



【 りんごの実の摘果体験 】



【 ぶどうの皮はぎ体験 】



【 スイートコーンの種まき 】



【 アレンジされた作品 】



【 いちごの収穫体験と試食 】

